

令和6年度 運営規程

保育の提供を開始するにあたり、当園が説明すべき事項は次のとおりです。

1 施設運営主体

事業者の名称	茅野市
代表者氏名	茅野市長 今井 敦
所在地	茅野市塚原二丁目6番1号
電話番号	0266-72-2101

2 保育所の概要

施設の種類	保育所				
施設の名 称	茅野市玉川保育園				
所 在 地	茅野市3439番地				
連 絡 先	TEL 0266-72-3265、Fax 0266-72-3265				
管 理 者 名	園長 前島 敦子				
利 用 定 員	総 合 計 220 人	0歳児 6人 1・2歳児 44人	3号認定 合 計 50 人	3・4・5歳児 170 人	2号認定 合 計 170 人
自 己 評 価 の 概 要	職員による保育内容等の評価を行い、保育に関する資質向上に努めます。				
職員研修の実施状況	園内研修、階層別保育士研修、職層別研修				
認 可 年 月 日	昭和30年11月5日				

3 施設の目的・運営方針

目 的	児童福祉法に基づき、保育を必要とする子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ることを目的とする。
運 営 方 針	「様々な人との関わり、遊びや生活を通して、豊かな心情・意欲・態度を身に付ける」ことを重点に、それぞれの地域の状況を踏まえ、創意工夫をし、特色のある保育園づくりに努めます。 ○一人一人の心身の状態や家庭生活の状況などを踏まえ、子どもの“育ち”の視点に立って保健・医療・福祉・教育が連携した保育 ○温かくくつろげ、生き生きと活動でき、子どもが安心して育つことのできる環境 ○絵本の読み聞かせや様々な遊びや体験を通して、豊かな心とたくましい身体の育成 ○子育てのパートナーとして、子どもの育ちを見守る、家庭や地域との連携
保 育 方 針	・くつろいだ雰囲気の中で、健康で安定できる保育環境を用意し、一人一人の思いを大切にしながら、快適に園生活が送れるようにします。 ・子どもや保護者、地域の方々との挨拶を大切にし、心を交わし合いながら、元気な笑顔がつながる保育園を目指します。 ・環境を通して子ども自らが関わり、感性、意欲を高めながら、心豊かに活動する子どもを育てます。 ・絵本、運動遊び、ごっこ遊び、食育を大切にした保育を進め、様々な体験を通して発達の援助を行い、生きる力の基礎を育みます。 ・一日保育士体験などを通し、保護者との信頼関係のもとに子育てを一緒に考え支援します。

4 施設・設備等の概要

敷 地	全 体	6,229.84 m ²		
建 物	構 造	鉄筋造1階	延べ面積	1,377.58 m ²
施設の内容	遊戯室：1室 保育室：11室 便 所：4か所 事務室、調理室、調乳室、子育て支援室、園庭、材料室、倉庫 他			

5 職員体制 （令和6年4月1日現在）

職種	職務の内容	職員数
園長	園務を司り、職員及び業務を管理・監督する。	1人
主任保育士	園長を補佐するとともに、他の保育士を統括する。	2人
常勤保育士	保育に従事し、その計画の立案・実施・記録・連絡等	15人
パート保育士等	常勤保育士の保育補助	9人
延長保育補助員	8時間を超える保育補助	13人
保育サポーター	保育補助、施設営繕	1人
事務	庶務全般	1人
調理員	栄養士の作成した献立に基づき、給食・おやつを調理	6人

6 保育を提供する日

開所日	月曜日から土曜日
開所時間	平日 午前7時30分から午後7時 土曜日 午前7時30分から午後2時
休園日	日曜日、祝日、12月29日から1月3日まで

※現在、土曜保育を利用する園児が減少していることから、合同保育を行う可能性があります。

7 保育を提供する時間

保育を提供する時間は、次のとおりとします

保育短時間認定	保育時間	午前8時から午後4時
	延長保育時間	午前7時30分から午前8時、午後4時以降
保育標準時間認定	保育時間	午前7時30分から午後6時30分
	延長保育時間	午後6時30分から午後7時
緊急預かり保育	開所時間のうち、認定時間外にやむを得ない理由により保育が必要な場合は、緊急預かり保育を行います。なお、この場合には別途預かり保育料が必要になります。	

*入園式、卒園式、運動会の行事においては、行事時間内の保育となります。

8 提供する保育等の内容

当園は、保育所保育指針（平成29年3月31日厚生労働省告示第117号）を踏まえ、以下の保育その他の便宜の提供を行います。

(1) 特定教育・保育の提供

上記7に記載する時間において、保育を提供します。

特に1歳児の保育士配置については、園児4人に対して1人と国基準（6：1）を上回る配置をしています。

(2) 延長保育

(3) 障害児保育

(4) 特別利用保育（定員に余裕がある場合、1号認定の受入れ）

9 給食について

実施方法	自園調理
給食の方針	本園の給食は、保育園の給食室で調理します。 保護者の方へは、前月に翌月の献立表をお配りします。
アレルギー等への対応	食物アレルギーがある場合は、医師の診断書に基づき、アレルギー対応マニュアルに沿って対応します。

10 利用者負担について

- (1) 保育料 市が定める額 (3歳以上児童および0～2歳住民税非課税世帯は無償)
- (2) 延長保育料 市が定める額
- (3) 保育料以外の費用
保育料のほかに、保護者に負担いただくものとして以下のものがあります。
 - ① 給食費 (月額：主食代 270 円、副食費 4,500 円) は、毎月月末 (土日、祝日等の場合は翌営業日) に指定された口座から振替をします。
 - ② 個人に帰属する下記の消耗品は、7月1日(月)に指定された口座から振替をします。
 - ・共済掛金 (日本スポーツ振興センター) の災害共済給付制度の一部負担金 240 円
 - ・出席ノート 252 円、出席シール 211 円、クレヨン 509 円、粘土 308 円、カラー帽子 611 円、給食用ナフキン 121 円、おやつ用ナフキン 68 円、延長保育用おやつナフキン 42 円
 - ③ その他、必要な実費は随時お知らせします。(現金にて徴収します。)
 - ・竹馬 (1,550 円) ・観劇代 ・遠足時のバス代等

11 緊急時の対応

園児に緊急事態が発生した場合は、保護者の指定する緊急連絡先へ速やかに連絡します。

12 非常災害時の対策

非常時の対応	別途定める消防計画書及び防災マニュアルにより対応します。
避難・消火訓練	火災及び地震等の訓練は、非常災害対策訓練年間計画に基づき、毎月 1 回実施します。
防災設備	消火器具・自動火災報知設備・消防機関へ通報する火災報知設備・非常警報設備・誘導灯・避難器具

13 賠償責任保険の加入

保険の種類	独立行政法人 日本スポーツ振興センター 災害共済給付制度 全国市長会学校災害賠償補償保険
保険の内容	保育園の管理下における負傷、疾病、障害、死亡に対する給付
補償金額	独立行政法人 日本スポーツ振興センター及び全国市長会学校災害賠償補償保険の規定による

14 相談・要望・苦情の受付

解決責任者	前島 敦子
受付担当者	宮坂 亜紀子 小林 理沙
利用時間	開所時間内
連絡先	電話 0266-72-3265・FAX 0266-72-3265
受付方法	面接・電話・文書等の方法で相談・苦情を受け付けます。

15 守秘義務及び個人情報の取扱いに関する事項

児童福祉法 (第 18 条の 22 (保育士の守秘義務)) 等に基づき、当市の個人情報保護マニュアルにより厳正に管理し、取扱います。